

## 5.補修用パーツ(各タイプ別)

各タイプ別に補修用パーツをそろえています。

・グローブ



・防水パッキン



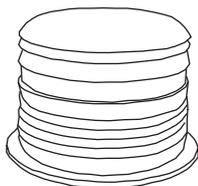
・フランジ



各タイプ	グローブ品番	防水パッキン品番	フランジ品番
XM型	A31110012-□	A33410014	A21400009-□F1
XP型	A31110018-□	A33410008	

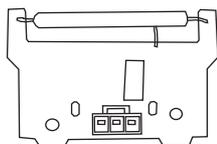
(□内には、色番号が入ります。赤:z、黄:x、青:v)

・フレネルレンズ



(各タイプ共通:品番W3330001)

・キセノン基板



(各タイプ共通:品番P31100288-F1)

## 6.その他のご注意

- 清掃時等、高圧洗車機を使用される場合、キセノン灯本体と洗車機ノズルとの距離を1m以上離してください。本体に浸水し故障する場合があります。
- グローブの汚れは、水を含んだやわらかい布で拭いてください。(シンナー・ベンジン・ガソリン・油などで拭かないでください)

※上記注意事項に反したお取扱い、および改造や天災などによって生じた故障については、保障はできません。また、本書に記載したこと以外の使い方はしないでください。

※寸法・仕様および構造等は改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

# 中・大型キセノン灯 パトライト®

## 取扱説明書

[TYPE:XM・XP]

このたびは、パトライト®をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また保守点検や、補修などをするときには必ず本書を読み直してください。なおご不明な点は最終に記載しています各営業所、もしくは技術相談窓口へお問い合わせください。

## キセノン灯を安全にご使用いただくために 必ずお守りいただきたいこと

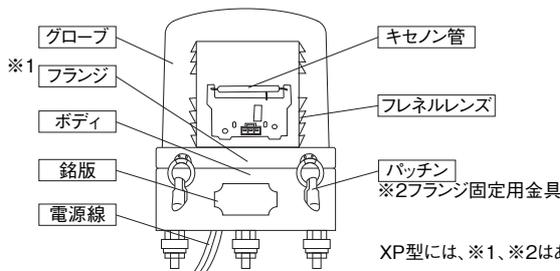
### 警告

- キセノン灯の取付けの際は、必ず電源を切って行ってください。感電する恐れがあります。
- グローブを外したままや割れたままでの放置、使用はしないでください。雨水が侵入して感電や故障の原因になります。
- 本体内は、高電圧が発生する為、改造や分解は絶対行なわないでください。感電する場合があります。
- グローブ、フレネルレンズ(プラスチック類)は割れやすいものです。ケガをしないように取扱いには充分注意してください。
- キセノン灯の発光中は、間近では見ないでください。目が痛くなったりする場合があります。
- 本製品を安全重視の保安目的でご使用される場合には必ず日常点検を実施し、万一の不具合・故障発生時のために他の機器との併用をおこなってください。

### 注意

- キセノン灯は法令で定められた緊急車両及び道路維持作業車以外への取付けは、できません。

## 1.各部の名称(全タイプ共通)



## 2.使用方法(全タイプ共通)

### 取付上の注意

- キセノン灯の取付けの際は、必ず電源を切って行ってください。
- 船舶など、下方向からの浸水が考えられる場合は、本体底部の電源線取出部及び水ぬき孔は必ず防水用のシーリング処理を施してください。
- 配線については、ラジオ・無線機の配線等から出来る限り遠ざけて下さい。特にAMラジオに影響が出る場合があります。
- 高所へ設置される場合は、補修のしやすい足場のある場所をお選びください。
- 屋外(水のかかる場所)へ設置される場合は、横および逆さ方向の取付けはしないでください。
- 直流・交流および使用電圧を間違えないよう、確かめてからご使用ください。
- 電源線を引っばったり、ボディ内に押し込んだりしないでください。
- グローブをはずしたままでの放置、使用はしないでください。

### 1.取付方法

- ・取付部分へ取付孔(各取付面寸法図参考)の加工を行ってください。
- ・付属のナット類を用いて固定してください。
- ※車両などへの取付孔部および電源線貫通孔・本体底部の電源線取出口は、必ず防水用のシーリング処理を施してください。
- ※取付孔の加工は、付属の“取付型紙”を用いると便利です。

世界中に「安心・安全・楽楽」をお届けする  
株式会社 **パトライト** Y2V

**PATLITE Corporation**

本 社 / 〒542-0067 大阪市中央区松屋町 8-8  
 京 / 〒104-0033 東京都中央区新川 2-12-15 ■TEL. 03(5541)6711  
 台 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 3-7-35 ■TEL. 022(256)5656  
 東 / 〒330-0801 埼玉県さいたま市大宮区土手町2-15-1 ■TEL. 048(640)2020  
 横 浜 / 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-17-2 ■TEL. 045(473)1118  
 名 古 屋 / 〒461-0004 名古屋市東区葵 3-15-31 ■TEL. 052(934)2211  
 大 阪 / 〒542-0067 大阪市中央区松屋町 8-8 ■TEL. 06(6763)8800  
 大 広 島 / 〒733-0011 広島市西区横川町 2-9-1 ■TEL. 082(297)2277  
 福 岡 / 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-13-34 ■TEL. 092(474)8111

International Division Sales & Marketing Department  
 Division Internationale Département De Vente & Marketing  
 8-8 Matsuya-machi, Chuo-ku, Osaka 542-0067 JAPAN ■TEL. +81-6-6763-8220  
**PATLITE (U.S.A.) Corporation** ■TEL. +1-310-328-3222  
 20130 S. Western Avenue, Torrance, CA 90501 U.S.A.  
**PATLITE (SINGAPORE) PTE LTD**  
 2 Havelock Road, #05-01/02 Apollo Centre, Singapore 059763 ■TEL. +65-6226-1111  
**PATLITE (CHINA) Corporation**  
 Block E, No.9 FL, Hua Du Bldg., No.828-838 Zhang Yang Road, Puong Dist., Shanghai 200122, China ■TEL. +86-21-6876-1533  
**PATLITE Corporation/European Office**  
 Teinfaltstrasse 8/4 Stock, 1010, Vienna, Austria ■TEL. +43-1-961-0655

※電話番号などは、変更されることがあります。最新情報は、当社ホームページでご確認ください。  
<http://www.patlite.co.jp>

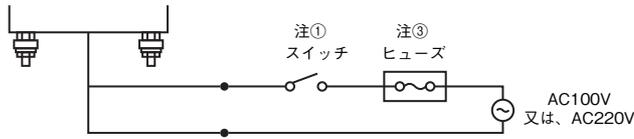
受付時間 9:00~17:00 (無料) 技術相談窓口 ■TEL. 0120(497)030 ■FAX. 06(6763)8989  
 日祝祭日と夏期・年末年始の休日は、留守番電話でお受けいたします。※ご注文・価格・商品内容等は、各営業所拠点または代理店にお問い合わせください。

## 2.配線方法

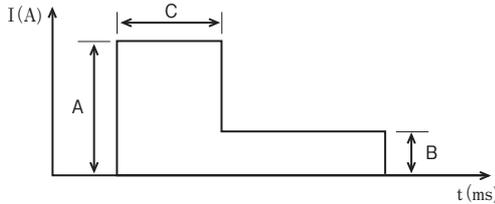
・DC12V、24V仕様の場合



・AC100V、220V仕様の場合 注②



〔注①〕・突入電流は、以下ようになっております。スイッチまたは、リレーなどは、突入電流を考慮して選定してください。



	XM-12 XP-12	XM-24 XP-24	XM-100 XP-100	XM-220 XP-220
A (突入電流)	42A	54A	27A	19.5A
B (定格電流)	1.4A	0.7A	0.4A	0.2A
C (時間)	3.5ms	3.6ms	1.35ms	0.27ms

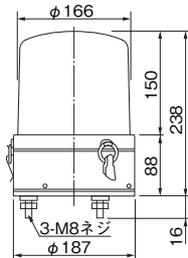
※上記の値は諸条件により変動する可能性があります。(保証値ではありません)  
設計の目安値等にご使用の際は、十分な余裕度を設定の上ご活用下さい。

- 〔注②〕・AC100V仕様は、差込みプラグが付いています。  
〔注③〕・電源には必ず上図のようにヒューズを入れてください。  
配線間違いなど、万一の場合の電源焼損が防げます。  
〔注〕・電源ノイズにより、誤動作する場合は、電源線にノイズフィルターを挿入してください。

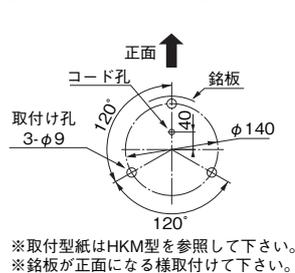
## 3.仕様 (各タイプの仕様)

### 1.XM型 (車両用大型キセノン灯・防滴)

【外観図 (mm)】



【取付面寸法図 (mm)】



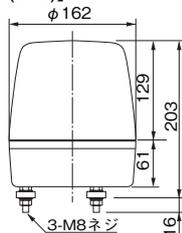
【仕様】

型 式	定格電圧	定格電流	閃光数	光 源	質 量
XM-12	DC12V	1.4A	110回/分 トリプル フラッシュ	キセノン 放電管	約2.0kg
XM-24	DC24V	0.7A			約1.9kg
XM-100	AC100V	0.4A			
XM-220	AC220V	0.2A			

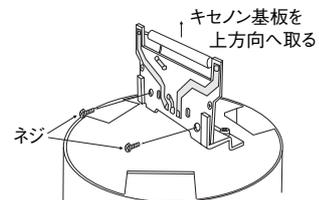
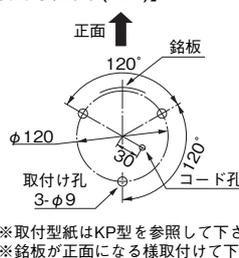
型 式	電源線：線種／線径	電源線長さ
XM-12、24	AVS/0.5mm <sup>2</sup>	約340mm
XM-100	VFF/0.75mm <sup>2</sup> (ACプラグ付)	約310mm
XM-220	VCTFK/0.75mm <sup>2</sup>	約340mm

### 2.XP型 (中型キセノン灯・防滴)

【外観図 (mm)】



【取付面寸法図 (mm)】



⑤新しいキセノン基板にコネクタを差込んでから、もとのネジで固定してください。

※その他ご不明な点は、弊社技術相談窓口へお問い合わせください。

【仕様】

型 式	定格電圧	定格電流	閃光数	光 源	質 量
XP-12	DC12V	1.4A	110回/分 トリプル フラッシュ	キセノン 放電管	約1.3kg
XP-24	DC24V	0.7A			約1.2kg
XP-100	AC100V	0.4A			
XP-220	AC220V	0.2A			

型 式	電源線：線種／線径	電源線長さ
XP-12、24	AVS/0.5mm <sup>2</sup>	約340mm
XP-100	VFF/0.75mm <sup>2</sup> (ACプラグ付)	約310mm
XP-220	VCTFK/0.75mm <sup>2</sup>	約340mm

## 4.補修方法 (全タイプ共通)

⚠ 警告

キセノン管などを補修される際は、感電や火傷防止のため必ず電源を切り、5分以上経過後、作業を行ってください。(スイッチOFF)

### 1.グローブ交換の手順

グローブを交換される際は、下記の要領で行ってください。

〔XM型〕

- ①電源を切ります。(スイッチOFFにする)
- ②パッチンを上方向へ倒し、パッチンのリングを外して、フランジとグローブをボディより取外します。
- ③新しいグローブへフランジを取付け、もともとボディへ取付けます。

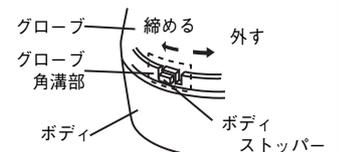
〔XP型〕

- ①電源を切ります。(スイッチOFFにする)
- ②製品上方より見て、反時計方向にグローブを回し(あたりのある所まで回転させ)上方向に取り外します。
- ③新しいグローブをボディに取付け、製品上方より見て時計方向にグローブを回してください。その場合ボディストップパがグローブ角溝部に来るまでしっかりと、回してください。  
※ボディ又はグローブへ取付けられている防水パッキンは、必ず再利用してください。防滴構造に支障をきたします。

### 1.グローブ交換 (XM型)



### (XP型)



### 2.キセノン管交換の手順

キセノン管を交換される際は、下記の要領で行ってください。

【注意】

- キセノン放電管のガラス部は、汚れた手や、ぬれた手で触れないでください。管球が破損する場合があります。又万一管球が汚れた場合は、表面をよく拭いてからご使用ください。

- ①電源を切ります。(スイッチOFFにする)
- ②5分経過後、グローブを外します。(上記“グローブ交換の手順”参照)
- ③フレネルレンズを固定しているネジ(3ヶ所)をゆるめ、フレネルレンズを取外します。
- ④キセノン基板を固定しているネジ(2ヶ所)をゆるめ、キセノン基板のコネクタを持ち、上方向へ取外し、コネクタを抜きます。